

未来の赤ちゃんを守るために



ただ一度、受けよう、

風しん抗体検査

風しんは、予防することができる感染症です。
まずは、風しんの免疫の有無を確認しましょう

❁ 風しんとは・・・

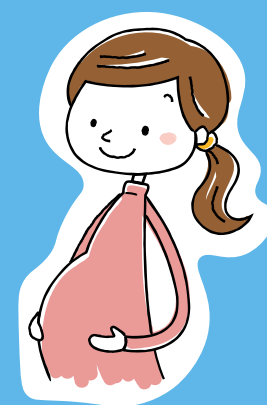
風しんウイルスによる感染症で、発熱、発疹、リンパ節の腫れなどの症状を起こします。成人は小児に比べて症状が重くなる場合があります。

風しん予防のためのお願い

- ・ 風しん抗体検査で、風しんの免疫の有無を調べることができます。まずは、検査を受けて確認しましょう。
- ・ もし、十分な免疫が無い場合でも、有効な予防接種(麻しん・風しん混合ワクチン)があります。接種をご検討ください。

❁ 予防が必要な理由・・・

- ・ 妊娠初期(20週以前)の妊婦に感染すると、お腹の赤ちゃんに、白内障、難聴、心疾患などを主な特徴とする「先天性風しん症候群」という病気を起こすことがあります。
- ・ 風しんに罹患すると、患者の咳やくしゃみで他人にうつるため、気付かずに感染させてしまうことがあります。



都内の区市町村では、妊娠を予定又は希望する女性とその同居者、妊婦の同居者等で、一定の要件に該当する方を対象に、風しん抗体検査を無料で実施しています。

なお、1962(昭和37)年4月2日～1979(昭和54)年4月1日生まれの男性の方は、国の風しんの追加的対策の一環で、風しん抗体検査を無料で受けることができます。

詳しくは、区市町村のホームページをご覧ください。か、予防接種担当窓口へお問い合わせください。

